

観峰館 冬季企画展

生誕110年記念 原田観峰の書

《冬季企画展》

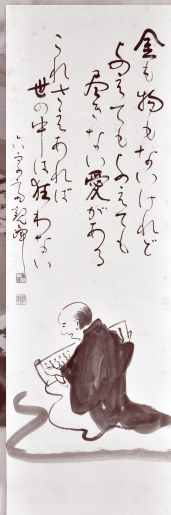
令和3年(2021)3月21日は、日本習字の創立者・原田観峰(1911～1995)の110回目の誕生日です。観峰は昭和28年(1953)42歳で習字の通信教育を興して、84歳で他界するまでの42年間に、様々な事業を展開しました。昭和52年(1977)に滋賀県永源寺町(現東近江市)に、「すめら学園」と名付けた研修施設を開設しました。その名の由来は、平安時代の第55代文徳天皇の第一皇子・惟喬親王のゆかりの地であったからです。そこは自然の中で師弟が共に学び合う場として、多くの受講生にとっても、かけがえのないものでした。今回の展覧会では、「すめら学園」で揮毫した作品と共に、写真や動画をまじえて、観峰の教育についてもご紹介いたします。



関伏村墨書 茶煙永日香



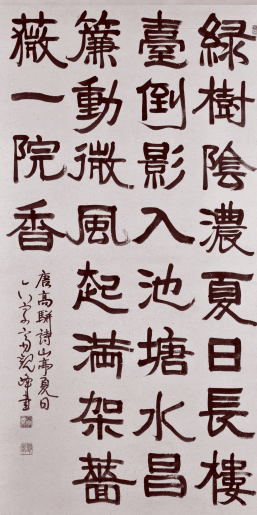
額 皇(すめら)



俳画



簡井神社御札



高野山亭夏日詩



臨石跋文

※来館の際は、マスク着用・手指消毒をしていただき、入館時に検温と、来館者カードへのご記入をお願いします。館内ではソーシャルディスタンスをとっていただき、大声での会話はお控えください。展覧会や講座は、中止や延期になる場合があります。詳しくは観峰館ホームページでご確認ください。

関連イベント

学芸員による ギャラリートーク

2月14日(日) 13:30~14:10

(担当) 古橋慶三(観峰館 学芸員)

(参加費) 無料(要入館料)

(会場) 新館 特別展示室

(定員) 20名(予約不要)

※当日の様子を、facebookライブで同時配信いたします。

土曜講座

原田観峰の教育理念

2月20日(土) 13:00~14:00

すめら学園ってなあに?

3月6日(土) 13:00~14:00

いずれも、

(担当) 古橋慶三(観峰館 学芸員)

(参加費) 無料(要入館料)

(会場) 観峰館 別館第1教室

※定員になり次第締め切ります。

定員20名
(要予約)

共通参加券もあります。

2回目の参加・入館料が無料になります。

同時開催

商家に伝わるひな人形や、桃や梅などをモチーフにした中国絵画作品を展示します。

(会場)

本館4階・5階展示室

書の文化にふれる博物館

観峰館



公益財団法人 日本習字教育財団 観峰館

〒529-1421 滋賀県東近江市五箇荘田町136

TEL 0748-48-4141 FAX 0748-48-5475 URL: www.kampokan.com

- 交通のご案内
- 電車・バスをご利用の場合…①JR琵琶湖線(東海道本線)能登川駅下車→近江鉄道バス(八日市駅行き)で金堂竜田口下車、徒歩約15分(全所要時間約25分)
 - ②近江鉄道五箇荘駅下車、徒歩約15分
 - タクシーをご利用の場合…JR能登川駅から約10分
 - お車(名神高速)でお越しの場合[無料駐車場完備]…①名古屋方面彦根ICから国道8号で、西(大津方面)へ約16km/②大阪方面竜王ICから国道8号で、東(彦根方面)へ約16km

